

ケアプラン点検研修 第4回

(点検者編)

「ケアプラン点検」とは

～その目的・役割

「ケアプラン点検」とは

- アセスメントとケアプランの内容を検証
- 「自立支援」のためのケアプランとなっているかを確認し、ケアマネジャーの「気づき」を促す

「ケアプラン点検」とは

- 「指導」や「監査」ではない！
事例検討でもない。
- 「自己点検支援マニュアル」が教科書

「ケアプラン点検」に必要な 心構え・意識

「ケアプラン点検」に必要な心構え・意識

- 「点検」は双方向で
- とともに確認し合う姿勢

「ケアプラン点検」に必要な心構え・意識

- 悩み、つまずきを把握して、
「気づき」をうながす
- 理解度に合わせた伝え方をする

「ケアプラン点検」に必要な心構え・意識

- プラン作成者を批判しない。
ともにレベルアップを図る方法であることを認識する
- 「また点検を受けてみたい」と感じられるように

点検者もプラン作成者も一緒に学び、
一緒に気づきを得ようとする姿勢が
大切です。

ケアプラン点検のロールプレイ

<グループ構成>

ファシリテーター(1名)、点検者(2名)、プラン提出者(1名)

※ファシリテーター・・・進行、タイムキーパー、軌道修正等
点検者・・・プラン提出者に、聞く。褒める。助言する。
気づきを促す。

ケアプラン点検のロールプレイ

プラン作成者の苦手な部分を把握し、どこに重点を置いて進めるかを決めておきましょう

<タイムスケジュール(目安)>

基本情報シート	5分
アセスメントチェックシート(状態欄)	5分
アセスメントチェックシート(問題、困りごと)	15分
ニーズ、関連統合、優先順位	15分
ケアプラン	10分

ケアプラン点検のロールプレイ

プランの概要説明(プラン提出者)

基本情報シート 5分

アセスメントチェックシート(状態欄) 5分

アセスメントチェックシート(問題、困りごと)

～ ニーズ、関連統合、優先順位 15分

ケアプラン 10分

ケアプラン点検のロールプレイ

<準備していただくもの>

(事例) ・基本情報シート

・アセスメントチェックシート

・ケアプラン2表

・八王子市ケアプラン自己点検支援マニュアル

ケアプラン点検のロールプレイ

プランの概要の説明(プラン提出者)	5分
基本情報シート	5分
アセスメントチェックシート(状態欄)	5分
アセスメントチェックシート(問題、困りごと)	
～ ニーズ、関連統合、優先順位	15分
ケアプラン	10分
まとめ(プラン提出者の振り返り、感想)	5分

ケアプラン点検のロールプレイ

＜家族の状況＞
家族の状況が詳しく記載されています。

＜生活歴＞
本人のこれまでの生活歴、過去の病歴、家族の状況が詳しく記載されています。

＜趣味・好きなこと＞
楽しみと関与がとて記載されています。

＜情報リテラシー＞
日常の関心とそれについて得た情報とを記載されています。

＜病歴＞
病歴について詳しく記載されています。

＜認知・認知健康状態＞
認知に利用の根拠がとて記載されています。

＜ADL＞
ADLの状況が詳しく記載されています。

＜認知・ADL・社会交流＞
認知、ADL、社会交流の状況が詳しく記載されています。

住居の状況

住居 (戸建・2階建て以上)・アパート・マンション・公営住宅 () 階・他 (エレベーター付・地下室付きの1階に住んでいる)

エレベーター (間取り図) 無・有 ()

所有形態 (持ち家・借家)

専用居室 無 () 量 手すり () 有 ()

寝具 ふとん・ベッド (特殊型) ()

便所 和式・洋式・ウォシュレット 手すり () 無 ()

浴室 無 () シャワー 無 () 手すり () 無 ()

特記事項 玄関に手すりあり
訪問したらチャイムを鳴らし寝室のサッシにノックして鍵を預かり玄関ドアは下のみを開け開け玄関の鍵はベッドの足元の窓にかける。

生活歴

若いころは都内で幼稚園教師をしていた。結婚して家庭に入る。夫は保健所に勤めていたが脳出血で数週間入院した。その後、夫は脳出血で入院し11月に他界している。娘(40歳代)は日野市立病院でくし、Ope事故と聞いている。

生活状況

趣味・好きなこと 「趣味、好きなこと」には、利用者に合った楽しみがある。楽しみは、利用者の生活の中心になる。楽しみは、利用者の生活の中心になる。楽しみは、利用者の生活の中心になる。

情報リテラシー

テレビ 「情報リテラシー」について、見ているテレビ番組など、好きなチャンネル等も聞くといいと思います。 (P68を参照)

病歴

病名 関節リウマチ
骨粗鬆症
痔瘻
H24 脳出血・軽度認知障害
R33 関節手術(クリップ)
R6 薬物療法

特記すべき事項 (主治医の指示・本人の病歴等) 生まれた場所 50歳健康診断を受け、手指の痛みがあったためリウマチ注射を打つ。その後Y病院で膝の痛みのためリウマチ注射を打つようになる。H病院に入院。骨粗鬆症の治療のため、平成21年2月、主治医から「認知症」の診断を受ける。その後、認知症の診断を受ける。その後、認知症の診断を受ける。

利用しているサービス内容

サービス内容	頻度	事業所・ボランティア等
通所	6/月	Aデイサービス
訪問介護(デイ受け入れ)	2/月	J介護サービス
訪問介護(デイ受け入れ)	2/月	J介護サービス

まとめ

- 八王子市ケアプラン自己点検支援マニュアルに沿った点検を
- 限られた時間の中で効果的なケアプラン点検を実施するために、それぞれの役割を理解し、お互いに協力し合う
- お互いに緊張しているので、雰囲気作りが大切！
- 非難の印象を与えないようにサポーターティブな点検を
- ほめポイントを見逃さずしっかり伝える
- タイムテーブルを意識する

まとめ

- 利用者のことを一番よくわかっているのはプラン作成者。
この方だったら何て言いますかね？・・とアセスメントや発言の
転換のしかた等を学んでいただけるような伝え方を
- 答えを伝えるのではなく、気づきを促す
- 点検者もプラン作成者も一緒にレベルアップできる場に
- 点検によって気づき、得られたものを他の仲間にも伝えてもら
えるように
- また点検を受けたいと思ってもらえるように

